

6月12日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		2,329.5		29.950		978.9		914.5	
High		2,337.3		29.985		978.9		914.5	
Low		2,314.5		29.135		954.0		887.0	
Settlement		2,326.6		29.231		958.9		890.4	
Change		-0.4		-0.643		-17.8		-20.1	
EFPI		\$16.80	\$17.40	¢ 9.00	¢ 11.00	\$2.00	\$3.00	\$2.00	\$3.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,314.90	2,326.25
Silver	29.380	-
Platinum	955.00	971.00
Palladium	890.00	921.00

コメント	
Precious Metal	
貴金属全般で上昇。	
欧州時間、特段経済指標の発表は無く横這いで推移。米国時間、5月消費者物価指数 (CPI) が0.0% (予: 0.1%) (前月比)、FRBが重視する食品・エネルギーを除くコア指数も3.4% (予: 3.5%) と低調な結果に終わるとドル売りが進行し、ドルが主要通貨に対して下落したことに合わせて貴金属全般で急騰した。その後FRBパウエル議長が「インフレ確信を強める為には更に良好なデータが必要」「インフレは大幅に緩和されたが、依然として高すぎる」との発言を行うと、米利下げ観測が後退することでドル買いが進み、貴金属で下落した。	
FX	
ユーロドル: 上昇、ドル円: 下落。	
ユーロドルは、先述CPIの下振れを受けて米長期金利が低下し、ドル売りが先行すると一時1.0852まで上昇した。しかしその後FRBパウエル議長の発言や、FOMCが政策金利を据え置くこと等の報道を受けてドルの買い戻しが見られると最終的に1.0809となった。ドル円は、CPIの低調な結果を受け一時155.72まで下落したが、FRBパウエル議長の発言を受けて最終的に156.72となった。ドル円: 156.72/ユーロドル: 1.0809	

6月10日 週の経済指標一覧										
	06/10 (月)		06/11 (火)		06/12 (水)		06/13 (木)		06/14 (金)	
USA	前	予	前	予	米・消費者物価指数 (CPI)5月 前 0.3% 予 0.1%	米・FRB政策上限金利 (FOMC)6月 前 5.5% 予 -	米・ミシガン大学消費者信頼感指数 前 69.1 予 73.1			
	前	予	前	予	米・新規失業保険申請件数06/02-06/08 前 22.9万件 予 -					
	前	予	前	予						
	前	予	前	予						
	前	予	前	予						
Asia	前	予	前	予	タイ・中銀政策金利6月 前 2.50% 予 2.50%	前 予	日・日銀政策金利6月 前 0.1% 予 -			
	前	予	前	予						
	前	予	前	予						
Europe	前	予	英・ILO失業率4月 前 4.3% 予 4.3%	前 予	前 予	前 予	前 予			
	前	予	前	予						
	前	予	前	予						

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
	2024/6/4	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long		34.8	626.1	3,315.3	964.6
Short		7.4	4,971.8	1,811.2	2,179.2
Net		27.4	-4,345.7	1,504.1	-1,214.6
Change		0.2	-7.5	-281.4	-154.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。